

HOTEL SOBOKU 利用規則

当ホテル宿泊約款第 10 条(利用規則の遵守)に基づき、次のとおり利用規則(以下「本利用規則」といいます。)を規定いたします。

当ホテル宿泊約款及び本利用規則を遵守いただけない場合には、当ホテルのご利用をお断りし、また、それにより当ホテルが被った損害をご負担いただきます。

当ホテルのご利用について

1. 当ホテルの敷地内にて当ホテルの許可なく広告物の配布や掲示、または物品の販売などは行わないでください。
2. 当ホテルの敷地内にて、ビラの配布や署名活動などの宣伝活動はしないでください。
3. 建物、設備、備品、植栽等に対して、紛失、毀損、汚損、付臭する行為等をした場合は、その損害を賠償していただくことがあります。
4. 従業員用の区域への立ち入りはお断りしております。
5. 通路や共用部等のパブリックエリアに所持品を放置しないでください。
6. 従業員へのお心付け等のご辞退申し上げます。

客室のご利用について

1. ご滞在中は、防犯のため客室の施錠をしてください。
2. 来訪者があった場合は施錠のまま相手をご確認いただき、不用意に解錠しないようご注意ください。万一、不審者と思われる場合は直ちにフロントへご連絡ください。
3. 室内はベッドの上など、火災の原因となりやすい場所で火気の使用はお断りいたします。
4. 火器は十分に注意し、備え付けのもののみご使用ください。
5. 当ホテルの許可なく客室を営業行為(展示会・その他)等宿泊以外の目的にご使用なさらないでください。
6. 当ホテルの許可なく客室内の備品を移動し、また客室内に造作を施し、あるいは改造する等現状を著しく変更なさらないでください。万一備品の紛失、破損等があった際にはその実費を弁償いただくことがあります。客室内の小物、備品は客室外に持ち出さないでください。また当ホテルの外観を損なうようなものを窓側に置かないでください。
7. 宿泊登録者以外のご宿泊は固くお断りいたします。
8. 未成年者のみのご宿泊は、保護者の許可がない限りお断りいたします。
9. 従業員が客室に入室させていただくこと、ならびに室内にて物品を移動する場合がございます。現金、貴重品はご自身で管理していただくとともに、移動してはならないものがある場合は事前にお申し出ください。

撮影について

1. 当ホテルの敷地内において、当ホテルの許可無く営利・営業目的で撮影または録音することを禁止しています。また、私的に撮影または録音したものを当ホテルの許可無く営利・営業目的で使用しないでください。
2. 他の宿泊者の迷惑になったり、他の宿泊者が不快に感じたりするような撮影はご遠慮ください。また、私的なものであっても、当ホテルの許可の無い撮影はご遠慮いただく場合があります。

喫煙について

1. 当ホテルは禁煙です。決められた場所以外での喫煙は禁止しています。

他の宿泊者への配慮について

1. 悪臭を発する物の敷地内への持ち込みはお断りしています。
2. 高声、放歌、テレビや音響機器の大音量による視聴、大きな物音をたてる行為その他喧騒な行為はしないでください。
3. 他の宿泊者が不快または不安に感じる身なりや言動はご遠慮ください。

公序良俗について

1. 賭博、風紀を乱すような行為および公序良俗に反する言動は禁止しています。
2. 鉄砲、刀剣、麻薬等の法令により所持を許可されていないものを当ホテルの敷地内に持ち込む行為は禁止しています。
3. 他の宿泊者や従業員が不安を覚える、もしくはその安全を脅かすと認められる物品、または当ホテルの運営もしくはご利用に支障を生じるような多量の物品を当ホテルの敷地内に持ち込まないでください。
4. 宿泊者またはその関係者に暴行、脅迫、恐喝、強要、威力業務妨害等の行為が認められる場合、以後の一切の利用をお断りいたします。
5. 宿泊者もしくはその関係者により法令に違反する行為が行われた場合、またはその恐れが十分にあると認められる場合、以後の一切の利用をお断りいたします。
6. 客室内を除き、当ホテル敷地内各所に防犯カメラを設置しておりますので、あらかじめご了承ください。

お支払いについて

1. お買物代、切符代、タクシー代、郵便切手代等のお立て替えはお断りさせていただきます。
2. 料金の支払いは日本円の現金、取扱いのあるクレジットカード、その他当ホテルが認めた方法においてのみ受け付けております。

駐車場の利用について

1. 当駐車場内では徐行し、従業員および案内看板等の指示に従ってください。
2. 車両から離れるときは、エンジンを切ってください。
3. 車中に小さなお子様や貴重品のみを残したまま車両から離れないでください。
4. 車両から離れるときは、確実に施錠されていることをご確認ください。
5. 当駐車場内における紛失、盗難および破損等について、当ホテルは責任を負いません。
6. 駐車場内における事故及びご利用者同士のトラブルについて、当ホテルは責任を負いません。
7. チェックアウトの日の翌日以降において、当ホテルの承認なく車両を駐車している場合、放置車両として対応いたします。
8. 当ホテルの従業員による車の代行移動(パレーサービス)は、お断りいたします。

コンピューター通信について

客室からのインターネット接続などのコンピューター通信のご利用にあたりましては、次の内容にご同意いただきます。なお、お客様がコンピューター通信を利用された時点で本規則の内容に同意いただいたものといたします。

1. コンピューター通信ご利用にあたり、必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随する機器類の準備、接続及び設定等については、お客様の自己責任にて行うものといたします。したがって、ご利用にあたっての当ホテル従業員による助言についても、その判断はお客様の自己責任とし、当ホテルは責任を負いません。
2. 当ホテルからコンピューター通信のご利用にあたりましては、お客様ご自身の責任にて行うものといたします。コンピューター通信のご利用により、お客様に損害が生じた場合でも、当ホテルに過失がある場合を除き、当ホテルは責任を負いかねますので、あらかじめご利用のコンピューターにウィルス対策や不正アクセス対策等のセキュリティ対策を講じることをお勧めいたします。
3. コンピューター通信設備の管理にあたりましては留意しておりますが、やむを得ず、異常、故障又は障害が発生した場合は、当社は早急に復旧に努め、それ以上の責任を負わないものといたしますので、お客様のデータ、通信途絶による損害については十分にご注意ください。
4. コンピューター通信のご利用にあたりましては、以下の行為を禁止し、違反があった場合は利用を停止し、当ホテルおよび第三者に損害が生じた場合は、その損害を賠償していただきます。
 - (1) 第三者または当ホテルの知的財産権を侵害する行為。
 - (2) 第三者または当ホテルの財産・プライバシーまたは肖像権を侵害する行為。
 - (3) 他の通信を妨げるような大量なデータ送受信等の使用行為及び当ホテルまたは第三者が管理するサーバー等の設備の運営を妨げる行為。
 - (4) 無断で第三者に広告宣伝もしくは勧誘のメールを送信する行為、または受信者が嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのあるメール(嫌がらせメール)を送信する行為。
 - (5) コンピューターウィルス等有害なプログラムを使用もしくは提供する行為、またはそれらを支援、宣伝もしくは推奨する行為。
 - (6) 法令もしくは公序良俗に違反し、第三者または当ホテルに不利益を与える行為。
 - (7) その他当ホテルが不適切と判断する行為。

当利用規則の変更

1. 当利用規則は、民法上の定型約款に該当し、当利用規則の各条項は、宿泊者の一般の利益に適合する場合または変更を必要とする相当の事由があると認められる場合には、民法の規定に基づいて変更します。
2. 当利用規則の変更は、当利用規則の変更内容が当社ホームページ上で公表された後、指定された効力発生日から適用されます。

(付則)

本規則は、2024年4月1日より施行します。

HOTEL SOBOKU サウナ利用規則

当ホテルでは、お客様が安全かつ快適にお過ごしいただくため、以下のとおりサウナの利用規則を定めております。

利用可能時間

朝 5:00～深夜 0:00

お客様の安全上、深夜 0:00 にサウナヒーターの電源が自動的に落ちる設備となっております。そのため、朝 5:00 まではサウナ室を利用できませんので、予めご了承ください。

安全なご利用のために

- 体調が悪い場合、サウナのご利用はお控えください。
- アルコール類を摂取されてからのサウナ利用は、固くお断りいたします。
- サウナご利用前に破損・汚損を発見された場合、速やかにフロントまでご連絡ください。
- お客様の通常の利用状態では起こり得ない原因によって、サウナに破損・汚損等が発生した場合、修理代金等の実費を弁償していただきます。予めご了承ください。
- サウナ使用中の事故や、入浴後の体調不良などについて、当ホテルは一切の責任を負いません。

健康状態に関するご確認および同意

医師からサウナまたは入浴を禁じられているお客様、以下の健康状態のお客様、および体調の万全でないお客様等、サウナのご利用に支障があるお客様は本サウナのご利用をご遠慮ください。また飲酒されているお客様につきましても、健康上の理由によりサウナのご利用を固くお断りいたします。

本サウナのご利用をご遠慮いただく健康状態等

禁忌症急性疾患(特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、髄不全または腎不全、出血性疾患、皮膚疾患、その他の一般に病勢進行中の疾患に罹患しているお客様、高度の貧血状態であるお客様、感染症に罹患している恐れのあるお客様、妊娠中(特に初期と末期)または妊娠中の可能性があるお客様、高血圧症、下痢症状のあるお客様、手術後すぐや極度の疲労状態のあるお客様、出血を伴う怪我があるお客様、出血を伴う生理中のお客様等。

本規則に同意いただくことをもって、お客様は上記状態のいずれにも該当しないことを表明されたものとし、また、お客様が上記状態のいずれかにあったことに伴い生じた体調不良その他の損害・被害について、当ホテルは何ら責任を負うものではないことをご確認いただいたものとします。

特に高血圧、生活習慣病(糖尿病、脳卒中の既往歴・心臓病・高血圧などの慢性病)の方の長時間の温冷交代浴は十分にご注意ください。

ご利用の中止

サウナご利用中に気分が悪くなられたお客様は、速やかに利用を中止し、従業員へお申し付けください。

ご利用上の禁止事項

サウナ室のご利用にあたって以下の行為を禁止しております。お客様が当該禁止行為に違反、またはそのおそれがある場合には、サウナの利用中止、当ホテルからの退去その他の措置を講じることがあります。

- サウナ室への可燃物(新聞・雑誌・タバコ等)や IT 機器(PC、携帯電話、スマートフォン、タブレット等)の持込。(火災の恐れ)
- サウナ室へのメガネ・ピアス・ネックレス・指輪などの貴金属類の持込。(変形や火傷の恐れ)
- サウナヒーターに物を投げ込むこと、水以外を掛けること。ただし、当ホテルがご用意させていただいたアロマ水等の使用は認めます。
- サウナヒーターに過度な水を掛けること。(漏電・発火の可能性あり)
- 酒気を帯びた状態でのサウナ利用。
- サウナ室内での飲食。
- サウナ室および浴室での排泄行為、髪染め、アカスリ、洗濯、激しい運動等、サウナ利用目的以外の利用。
- 当ホテルの施設設備・器具・備品の損壊や落書き、造作、備品の持ち出し。
- テラス等屋外からの視線が遮られていない環境での全裸での滞在。(水着着用、もしくはカーテンを閉め切った状態でご利用ください)

サウナ使用時のご留意事項

サウナ浴後に水風呂および冷水シャワーを浴びる際には、心臓の遠いところから順番に掛け水をされてから浴びるようお願いいたします。

従業員による入室・お客様の安全確保

サウナ室内の緊急ボタンが押された場合、お客様の体調・状態を確認する必要があると判断した場合、またはそのお客様の生命や身体の安全を確保する必要があると判断した場合は、従業員がマスターキーを用いて入室させていただく場合がございます。また、火災や天災、その他緊急事態の際は、サウナ利用の中止、避難等、従業員の指示に従い行動をお願いいたします。

お客様による補償

お客様が本規則に違反したことにより発生した損害、損失または費用(弁護士費用を含む)(以下「損害等」という。)および、お客様の故意または過失による設備、備品破損等による損害等につきましては、再購入費用、修理費用、清掃費用その他損害等の額に相当する補償代金をお支払いいただきます。

当利用規則の変更

1. 当利用規則は、民法上の定型約款に該当し、当利用規則の各条項は、宿泊者の一般の利益に適合する場合または変更を必要とする相当の事由があると認められる場合には、民法の規定に基づいて変更します。
2. 当利用規則の変更は、当利用規則の変更内容が当社ホームページ上で公表された後、指定された効力発生日から適用されます。

(付則)

本規則は、2024年4月1日より施行します。